

事業番号	264
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	小牧駅周辺整備事業						担当部	都市建設部							
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	都市政策課							
	事業期間	平成17年度			～	平成25年度		担当係	政策推進係							
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		22 市街地整備		3 鉄道周辺を整備する									
		副目的	22-5													
	予算区分	款	8		項	4		目	3		大	6		中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧駅周辺整備計画														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める経費の内訳(割合)	直接実施・運営	57 %		委託	0 %		助成	43 %							
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	再開発ビル「ラピオ」の再構築、小牧駅周辺の整備を行うことにより、来街者数を増加させ、賑わいと魅力ある中心市街地にする。														
	内容 (手段)	<p>○23年度実施内容 再開発ビル「ラピオ」の3階及び4階空床部分のテナント誘致をビルを管理する第3セクター小牧都市開発(株)とともに進めた。 再開発ビル「ラピオ」の床の権利形態の変更に伴う床交換検討資料作成や権利者調整を行う小牧都市開発(株)に補助金を交付した。</p> <p>【直接経費の内訳】 ラピオ再構築事業費補助金(4,000千円)</p> <p>○24年度実施内容 再開発ビル「ラピオ」を管理する小牧都市開発(株)の経営改善の取組みを見守る。</p>														
受益者負担	受益者負担なし															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	6,977	18,910	4,000	0	
		正職員	従事者数	人	1.00	1.00	1.00	0.30
			人件費	千円	5,319	5,319	5,319	1,595
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	12,296	24,229	9,319	1,595	
	対前年比	%		197.0	38.4	17.1		
財源	一般財源	千円	12,296	24,229	9,319	1,595		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	績	ラピオ再構築に関する打合せ回数	回	目標	—	—	—
実績				—	54	33	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24	
中心市街地に魅力を感じる市民の割合	%	目標	21	24	26	28	
		実績	20	16	19		
名鉄小牧駅日当り乗降客数	人	目標	9,473	9,257	9,397	9,480	
		実績	9,257	9,397	9,480		

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	23年度に再開発ビル「ラピオ」の3階及び4階空床部分に大型テナントを誘致することができた(12月1日オープン)。成果指標である名鉄小牧駅の乗降客数は増加傾向であり、中心市街地の魅力を高めることができた。	
		事業実施における課題等	ラピオ再構築にとどまらず、賑わいと魅力ある中心市街地の形成をさらに推進する必要がある。再開発ビル「ラピオ」の持続可能な運営のため、小牧都市開発㈱の経営改善をさらに進める必要がある。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	中心市街地活性化の停滞	
	今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
		判定理由	今後も賑わいと魅力ある中心市街地の形成を力強く推進する必要があるため、現状維持とする。	
		改善案等	ピーチライナー駅舎跡地の活用動向を踏まえ、中心市街地のこれからのあり方を検討するとともに小牧駅西地区における整備の方向性を示し事業進捗を図る。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。